

四国 森里川海推進ネットワーク形成会議
「生物多様性保全の新たな展開を探る！新しい保全地域・OECMとは」
次第

日 時：令和4年11月18日（金）13：30～16：30

場 所：もみじ川温泉（徳島県那賀郡那賀町大久保字西納野4-7）

WEB会議接続（zoom） （緊急連絡先 ローカルSDGs四国 TEL：087-816-2232）

<https://us02web.zoom.us/j/87923471337?pwd=UlpBWCsya3NuSDZWNy9PY3MzQ1NEZz09>

ミーティング番号：879 2347 1337

パスワード：816121

【スケジュール】

13：30-13：35 開会挨拶

大淵鉄也（中国四国地方環境事務所四国事務所環境対策 課長補佐）

13：35-13：50 30by30 目標の達成に向けた、新たな認定制度「自然共生エリア」（OECM）について

小林誠氏（環境省自然環境局自然環境計画課 課長補佐）

13：50-14：30 基調講演

「新たな保全地域 OECM とは？地域に OECM を創出するために」

高川晋一氏（（公財）日本自然保護協会 OECM タスクフォース室長）

道家哲平氏（（公財）日本自然保護協会保全研究部、国際自然保護連合日本委員会
（IUCN-J）副会長）

14：30-14：40 休憩

14：40-15：00 事例発表（徳島）「橋本林業（那賀町）の施業による森林環境調査報告」

徳島大学大学院 社会産業理工学研究部 准教授 田村隆雄氏

15：00-15：15 事例発表（高知）「農地の生物多様性保全と有機農業の優位性について」

農と生きもの研究所 代表 谷川徹氏

15：15-15：30 事例発表（愛媛）「ため池管理によって保全される里地の生物多様性」

（特非）森からつづく道 理事長 松井宏光氏

15：30-15：45 事例発表（香川）「人材育成から展開する『かがわの里海づくり』」

香川県環境森林部環境管理課里海グループ
副主幹 吉原健司氏

15：45-16：20 パネルディスカッション

- ・生物多様性の保全推進における複数分野との連携
- ・四国の生物多様性保全の推進に、OECM をどう活用するか？
- ・生物多様性保全の担い手をどう確保するか？ など

16：20-16：25 ローカル SDGs 四国説明

16：25-16：30 閉会挨拶

谷川徹（ローカル SDGs 四国 委員、農と生きもの研究所 代表、四国生物多様性ネットワーク 事務局長）